

コニカ レーザーイメージャ DRYPRO model 722

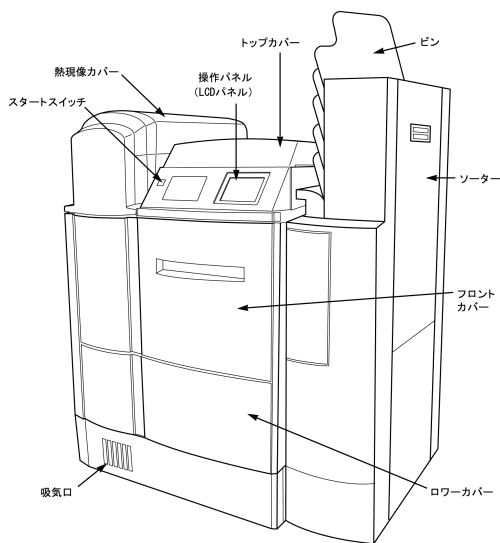
【形状、構造等】

1. 画像診断用イメージャコニカ レーザーイメージャ DRYPRO model 722 (以下 DRYPRO MODEL 722 という) は、以下のユニットにより構成される。

- | | |
|-----------|----|
| (1) サプライ部 | 1式 |
| (2) 前搬送部 | 1式 |
| (3) 直交搬送部 | 1式 |
| (4) 露光部 | 1式 |
| (5) 上昇搬送部 | 1式 |
| (6) 熱現像部 | 1式 |
| (7) 排出部 | 1式 |
| (8) 脱臭部 | 1式 |
| (9) 電装部 | 1式 |
| (10) 電源部 | 1式 |
| (11) 操作部 | 1式 |

詳細は取扱説明書を参照してください。

2. 各部の名称



3. 電気定格

- 定格電圧 : 単相 AC 200V
周波数 : 50 又は 60 Hz
電源入力 : 2.4 KW

4. 本体寸法及び重量

- 外形寸法(mm) : 幅 840 x 奥行 715 x 高 1350
重量 : 約 420kg

【性能、使用目的、効能又は効果】

1. 仕様
形態 : レーザーイメージャ
使用可能フィルム : 弊社指定フィルム
処理能力 : 150 枚/時
(半切サイズを連続コピー時)
フィルムサプライ : トレイ方式(2トレイ)
(トレイあたり 125 枚)
出力階調 : 4096 階調(12ビット)
2. 使用目的
DRYPRO MODEL 722 は病院等の放射線科で使用し、画像診断装置から受けた画像データをフィルムにプリントすることを目的としたものである。

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用環境条件
温度 : 15 ~ 30
湿度 : 30 ~ 70 %RH (結露なきこと)
電源電圧 : 単相 AC 200V ±10%
2. 操作方法手順
(1) 使用前
ブレーカースイッチを入れ電源を投入する。
スタートスイッチを2秒以上押しスイッチを入れる。
- (2) 使用中
画像診断装置で選択された画像のプリント操作を行う。
プリント出力されたフィルム(ドライイメージャフィルム)を取り出す。
トレイに未露光フィルムを装填する。
- (3) 使用后
操作パネルの OPERATION OFF を押す。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

- DRYPRO MODEL 722 のアースが確実に接続されていることを確認すること。
- 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われていることを確認すること。
- DRYPRO MODEL 722 を使用の際は、設置環境(温度、湿度、電源定格)を守ること。
- フィルムは DRYPRO MODEL 722 に適合した製品を使用すること。
- DRYPRO MODEL 722 を使用する前に必ず始業点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
- 操作部の液晶ディスプレイをタッチする際は、強い機械的な衝撃を与えて、損傷させないようにすること。
- DRYPRO MODEL 722 のカバーを開けた状態で使用しないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

8. DRYPRO MODEL 722 の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器は、装置に障害をおよぼす恐れがあるので使用しないこと。
9. 清掃、点検の際は必ずブレーカースイッチで電源を切ること。
10. DRYPRO MODEL 722 は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
11. 未使用のフィルム、及び DRYPRO MODEL 722 でプリントしたフィルムの取り扱いについては取扱説明書に従うこと。
12. DRYPRO MODEL 722 に不具合が発生した場合は、電源を切り「故障中」等の適切な表示を行い最寄りの弊社サービス窓口へ連絡すること。
13. DRYPRO MODEL 722 を廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【作動及び動作原理】

DRYPRO MODEL 722 を施設内の通信網に接続することにより、通信先からの指令で、受信画像データを自動的にフィルムにプリントして排出する。露光部ではレーザー光でフィルムにプリントし、熱現像部で現像処理を行い、排出部にフィルムを排出する。電装部では画像データの処理と管理、及び全体の制御を行う。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法
水のかからない場所に保管してください。
気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。
傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意してください。
化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。
2. 保管環境条件
温度： -20～60
湿度： 20～90 %RH（結露なきこと）
3. 使用耐用年数（自主基準）
指定された保守点検を実施した場合に限り6年間です。
4. 定期交換部品
詳細は取扱説明書を参照してください。

【保守点検に係る事項】

1. DRYPRO MODEL 722 の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。

保守点検内容の詳細については取扱説明書を参照してください。

【製造業者又は輸入販売業者の名称及び住所等】

製造業者名：コニカミノルタテクノプロダクト株式会社

住所：〒350-1328
埼玉県狭山市広瀬台 2-2-1

電話番号：042-954-8869

販売会社名：コニカミノルタエムジー株式会社

住所：〒163-0512
東京都新宿区西新宿 1-26-2

電話番号：03-3349-5175（代）

取扱説明書を必ずご参照ください。